



米国向け産業用機械の電気規格 NFPA79-2015 版 解説セミナー参加者募集のご案内

来る10月7日(金)10:00より、東京銀座にて本年最後のNFPA79-2015版の解説セミナーを開催いたしますので、この機会に是非ともご参加下さい。

米国向け機械装置について、各認証機関は「NFPA79に従うフィールド・ラベル」の表示を推奨しています。このラベルは機械装置が据付現地のAHJ(検査官)による使用許可を受けるために必須であると解釈している人もおられますが、この表示は使用許可をスムーズに受けるためのものであり、使用が保障されるラベルではないことを理解する必要があります。

AHJの責務は対象の機械装置が米国規格NFPA79に従って設計されているかを現地にて最終検査をすることであり、「NFPA79のフィールド・ラベル」が表示されてない場合に於いても、機械装置の安全と労働者の使用環境を含めた安全を確認し、運転使用できると判断したときに使用を許可することです。

今回の解説セミナーは北米向けの機械装置および電気制御盤の設計技術者が知るべき、AHJが要求している下記の重要ポイントについてイラストや図表を使用して解り易く解説いたします。

【米国向け産業用機械の電気規格の重要ポイント】

解説事項

- **米国で適用される産業用機械のNFPA79とUL508A規格の違いについて**
産業用機械装置が現地での使用をApprovedされるには機械装置全体に関わるNFPA79規格への適合が求められます。更に客先より制御盤についてUL認定が要求された場合には制御盤規格UL508Aへの適合が求められることになり、NFPA79との関係にどのような違いがあるのかを理解する必要があります。
- **米国で一般的に実施されている「漏電遮断器に依らない」感電に対する保護について**
欧米で漏電遮断器を多用しない日本と異なる感電保護への対応の違いは電源供給配線方式と接地に対する考え方の違いにあり、安全を確保するためにはその違いを確実に理解する必要があります。
- **短絡・地絡・過負荷が原因となる火災に対しての米国規格に基づく回路保護法について**
機器や電線の焼損の主な原因は短絡・地絡事故であり、それを回避するためには制御盤に表示したSCCR値に耐えるよう規定に従った回路設計で対応する必要があります。
- **制御回路の絶縁劣化等に依る地絡が原因となる誤作動に対する防止について**
制御回路の地絡による誤作動の防止はAC/DC回路共に1線接地回路による短絡・地絡保護機器の回路遮断に依ることを理解する必要があります。
- **2013年版で改訂されたUL508AによるSCCR値の決定法と定格銘板の表示について**
客先からSCCR値の提示がない場合、電源設備トランス容量によりSCCR値を推定することができ、その規定されたSCCR値の算出方法を理解する必要があります。
- **米国ANSI規格により規定されたリスクアセスメントとそれに基づく回路設計例について**
安全回路の設計に不可欠な米国の機械安全規格ANSI B11.0-2011版(ISO12100に整合)を参考にして、ANSI B11.TR3に従うリスクマトリクス法に依るリスクレベルの決定と、そのリスクレベルに適用する安全関連回路と非常停止回路の設計についてANSI B11.TR6(産業機械の安全制御システム)を参考に解説します。

以上

解説セミナーの参加募集内容

講師: アルマック・ジャパン LLC. 代表 長谷川

■ 開催日時と場所

午後 解説セミナー : 2016年 10月 7日(金) 10:00~16:30

会場 : 東京都中小企業振興公社
東京都中小企業会館 8階 会議室
〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-18
TEL:03-3542-0121



■ 最寄駅:

JR「有楽町駅」京橋口 徒歩 9分
東京メトロ有楽町線「銀座1丁目駅」 11番出口徒歩 1分
東京メトロ銀座線「銀座駅」 A13番出口徒歩 7分

■ セミナー参加費用:

お一人様 20,000円 (配布資料代および消費税を含みます。)

■ 参加申込方法:

募集人数には制限がありますので、申込みの先着順となります。
何卒、ご了承ください。

手順 1:

参加ご希望の方は以下の問い合わせ Email アドレスへ氏名・会社名・連絡先・参加人数を記入の上、「セミナー参加希望」と記入してお申し込み下さい。
弊社にて参加申込を確認後、応募者の E メール宛に確認連絡を致します。

手順 2:

弊社からの確認 E メールを受信後、以下の金融機関へ振込をお願いします。
(振込手数料はご負担下さい。)
ご入金を確認後、「セミナーの参加証」を応募者の E メール宛に送付致します。
(会場でのお支払いは不可です。)

■ お支払い方法:

振込先口座名義 アルマック・ジャパン合同会社
りそな 銀行 小泉支店 普通 0019235
ゆうちょ銀行 (郵便振替) 14500-9779271
(他の金融機関からの振込) 普通 458 - 0977927

■ お問い合わせ先 :

アルマック・ジャパン合同会社 Almak Japan LLC.

〒639-1061 奈良県生駒郡安堵町東安堵 148-19

TEL 050-3303-7266. 0743-85-7769 FAX 0743-57-5076

Email: k.hasegawa@almak-japan.com

担当 長谷川

2016年
7月23日作成